

会員だより

しばし、心の和む風景!

ゴールデンウィーク目前、ぐずぐずと続く雨に早くも梅雨入り〜!?と、少々ユウウツになってしましますが、会員の皆さまには年度末の忙しさも少し落ち着いて、やっと一息といったところでしょうか?

弊社大林道路(株)沖縄営業所は浦添市宮城に所在しています。浦添でもちょっとマイナーな場所ですが(笑)、近隣には保育園や小学校がある住宅街の一角でとても静かな場所です。営業所の前の歩道には、近くのNPOがボランティアで植えてくれる四季折々の草花が一年を通して咲いています。ゴールデンウィークのこの時期には、毎年近所の保育園が、営業所の前を流れる小湾川に園児達の手作りの鯉のぼりを架けてくれます。ビニールや紙製の、色とりどりの鯉が風になびく光景や色鮮やかな草花を眺めていると、しばし気持ちが和み、癒されます。人の住む場所や地域はひとりひとりが手をかけて作り、守っていくものなのだ~と、改めて感じたりします。

わたしたちの仕事も、環境への配慮を大切に、地域に暮らすひとの利便性や安全性に役立ち、喜ばれるものでありたいな~と思います。

【沖縄営業所 S.M】



大林道路株式会社 沖縄営業所長 垣内 信介



近くの園児たちの、手作りの鯉のぼり



歩道に植えられた花々



通りの花壇が楽しい!

会員だより

SDカードで安全向上!

弊社では、安全活動の一環として10年前より、安全大会において全社員に運転記録証明書・SDカードの配布及び安全運転表彰を行っております。5年ごとの年数で表彰をされており、ちなみに昨年は35年表彰がありました。その結果、違反者も減少し安全運転・安全活動に対する意識の向上につながっております。これまでに自動車安全運転センターより優秀安全運転事業所表彰で銀賞1回、金賞2回の賞をいただきました。現在は全員無事故無違反及び最高賞であるプラチナ賞を目指し安全第一で取り組んでおります。

今回は交通違反の状況及びSDカードについてのミニ情報を紹介いたします。

- 都道府県別交通違反件数が少ないランキングにおいて人口千人あたりでは我が沖縄県は6番目。(総務省2008年)
- 違反が多い種別は速度違反29%、携帯16%、一時停止15%(2012年)

沖縄道路株式会社 代表取締役社長 宮里 三男



SDカード

金賞受賞の盾

- SDカードをお持ちの方に、割引や金利を優遇するお店が沖縄でも増えております。炭火焼き倶楽部高原のSDカード1年以上5% - 10年以上10%割引や、具志川ゴルフ場500円引き、他には琉銀マイカーローン0.5%優遇など多数。

(自動車安全運転センターホームページ参照)
【安全衛生推進者・安全運転管理者 大城 英男】



活動報告・トピックス



①第92回 道路美化・清掃活動

好天の下、みんなで活動!

第92回道路美化清掃活動を、4月15日(火)に15社19名の参加で行いました。今日の天気は、これ以上ないという絶好の活動日よりとなりました。

みんなでいい汗を流し、無事活動を終えました。新年度なって、道を行き交う人々も何となくフレッシュに見えます。



今日の成果。少ないにこしたことはない。



魂をゆさぶるような 各リーダーたちの言葉!

- 池田 敏雄 (巨像 IBM に挑んだコンピューター技術者)

「単に模倣的で、これはいいらしいと真似をするのは、私は屈辱的だと思いますよ。むしろ、本当に震えるほどの素晴らしいアイデアだとか、本当にいい事に感動した時は、無条件に取っ組みすみたいという気がするんです。...感動することを知ったら、その次は何かしら生み出そうという力が自然に湧くと思うんです。」



今月の予定

- ①第1回企画・広報委員会 支部会議室
5月8日(木)11:00~13:00
- ②第1回技術・積算委員会 支部会議室
5月9日(金)11:00~13:00
- ③第1回安全委員会 支部会議
5月13日(火)11:00~13:00
- ④第36回定時総会・道路意見交換会・懇談会
5月29日(木)15:30~19:50
場所: ザ・ナハテラス



ある時、一人の女性が訪ねてきました。年の頃は30代後半というところでしょうか。

何の用かと聞くと、風呂敷から一塊の石を取り出しました。よ

く磨かれて何やら模様の浮き出た見事な物です。この石をお祓いしてお寺で預かってくれと云うのです。何やらいわくが有りそうなので、詳しく聞いてみると次のようなことでした。

この石は父があるところから拾ってきた物で、最初は何の変哲もない石ころでしたが、父が気に入って、擦ったり、撫で回しているうちに中から文様が浮き出て立派な石になった。こうなるとますます気に入って、暇があるといつも撫でたり擦ったりしていた。ついには石専用の木の置き台まで注文して作らせたが、それは見事に石がびたりと収まる物だった。父は大いに喜び、家に来る客人に自慢してますます大事にした。

しかし、家には不幸な出来事が次々と起こるようになった。兄が交通事故に遭い重傷を負った。母は子宮がんで、長い闘病生活の末に亡くなった。私も脳腫瘍の手術を受けたばかりで、治療を受けている。そして、ついに父までも肺がんで急逝した。思うに、この石が我が家に来てから悪いことが続く、この石は呪われているのではないか、住職の力でお祓いをしてお寺で引き取って欲しい。と思いつめたようすです話した。私は「よく分かりました。お祓いをして差し上げてもいいです。しかし、今まで悪いこともありました。良いことは一つもなかったのですか、思い出して下さい。何かあるでしょう。時間をあげますからよく考えて下さい。」と言

ってしばらく待たされた。すると何やら思い巡らしている風であったが、「そうですね、ひとつでなくいくつもあります。思ったよりたくさんあるものですね。」と答えた。私は「そうですね。悪い事があれば良い事もある。それが世の中です。悪い事ばかりで良い事がひとつもなければ、人間は絶望して、皆死んでしまおうでしょう。悪い事があっても、良い事もあるから生きていけるんです。あなたは悪い事はこの石のせいにしてはいますが、では良い事は何のせいでしょう。」と問うた。すると女性はしばらく思案して「ああそうですか。私は考え違いをしていました。悪い事はこの石のせいにしてはいたが、この石があったときも良い事はありました。この石があったからといって、すべて不幸な出来事ばかりではないんですね。私の考え違いで、父の大事にしていた石を恨んで、捨て去ろうとしました。この石に何の恨みもありません。父の形見として大切にします。」と言って石を持ち帰った。悪い事が起こるのはうがんと不足のせいだという人がいますが、そんなことはない。皆自分たちの不運をご先祖やうがんと不足のせいにして、自分のせいではないと安心したいからなのです。弱気になっている時は、何かのせいにしたがるものです。妄念に惑わされず、正しく先祖を供養して大事に下さい。